



快適な作業場所の「穴場」を今すぐみつけよう

高山 和幸

- ・ システムエンジニアとして5年勤務
- ・ 起業志望
- ・ 週末はカフェでノマドワーカー





働き方改革

クラウドソーシング

A photograph of a person working at a wooden desk. They are using a silver laptop, with their hands visible on the keyboard. A gold-toned wristwatch is worn on their left wrist. To the right, a black mug sits on the desk, and a smartphone lies next to it. In the background, a woman's hair and shoulder are visible, suggesting she is working alongside the person at the desk.

モバイルワーク
テレワークが一般的に

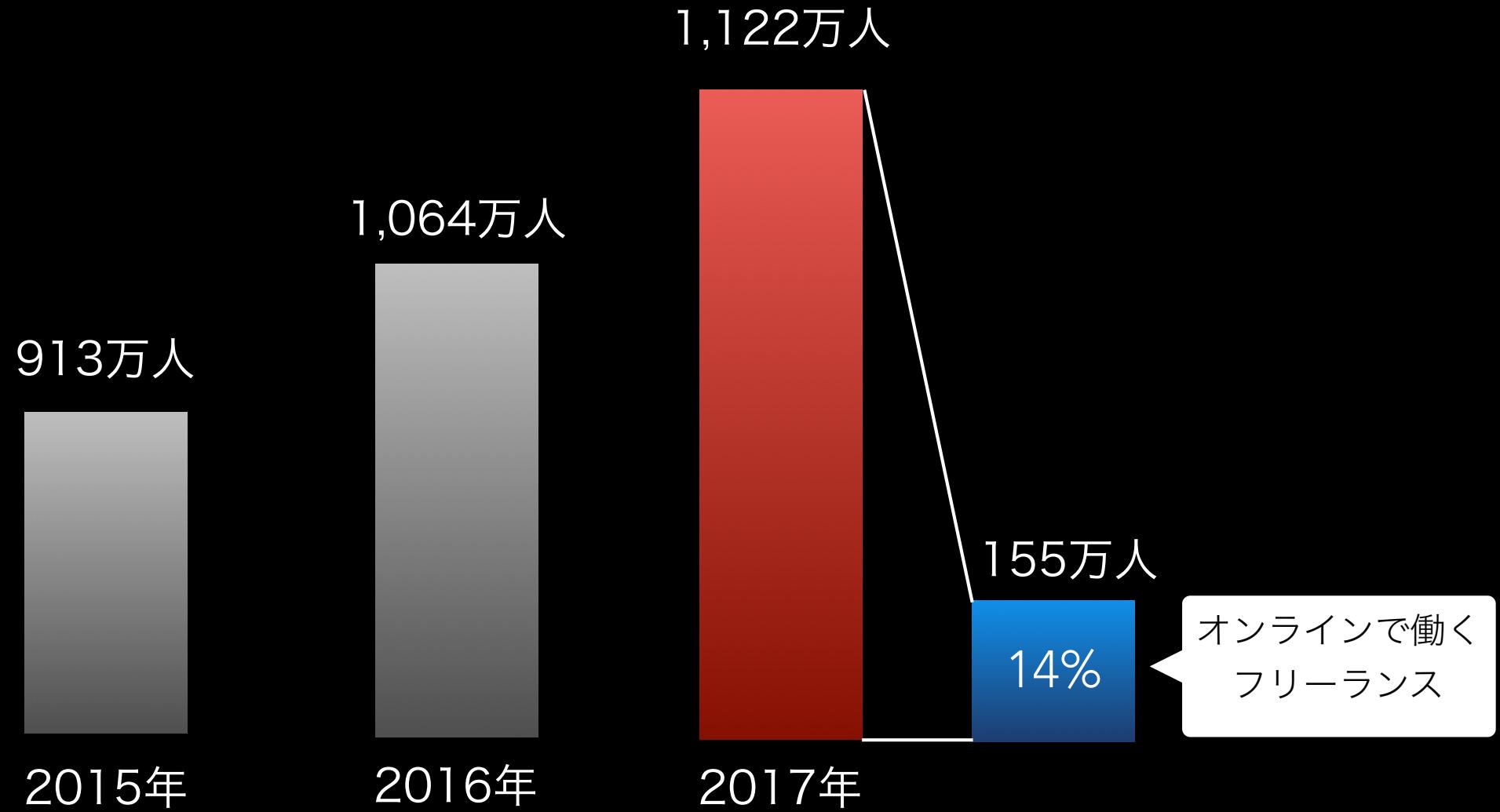


これからは作業場所を



自ら選択する時代

フリーランス 市場規模



(フリーランス実態調査2017年版 より)

フリーランスの作業場所 選択

50%

週1回以上

1時間

(2017/9 クラウドワークスにて100名にアンケート)

フリーランスの作業場所 選択

50%

フリーランス

週1回以上

場所を変える

1時間

使って

(2017/9 クラウドワークスにて100名にアンケート)

フリーランスの作業場所 選択

50

週

1日

1週間で

25億円

フリーランス 時給@¥5,000で計算

フリーランスのニーズ

今、どこが一番 快適な作業場所なのかすぐに知りたい

無料WiFiがあれば“すごく良いけれど
それよりも落ち着いた雰囲気で集中できる環境かどうか

人気のカフェは
ざわざわとウルサイ
中年向けのような
小さな喫茶店の方が
オススメ

図書館がお金がかからないのでオススメ
ただ、妙にうるさかったりするので
最初から雑音があるカフェが却っていいかも

スタバやファミレスはノマド民が多いので
雰囲気的に仕事をしやすいですが
やはり音がうるさくて集中できないのと、
混むとお店に悪いという思いがある。

一番大事なのは環境
いくら安くても
便利な場所でも、周囲の
環境が悪ければ
ストレスがたまる

公園は無料で静か

作業場所のニーズ



作業場所のニーズ

空席をなるべく減らしたい

Match

フリーランスのニーズ

どこが快適なのか知りたい

Anaba works ←

今、快適な作業場所がすぐにわかるアプリ

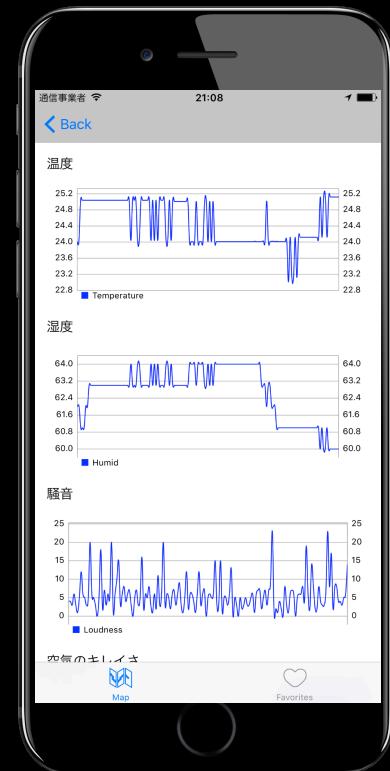
「快適度」で
作業場所を選択



iPhoneアプリで
すぐ選択



IoT・機械学習を
用いて快適度を計測



快適度とは

ファシリティ

- Wi-Fiあり・なし
- 電源あり・なし
- 禁煙あり・なし

環境

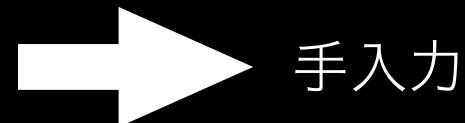
- 混雑しているかどうか
- 室温・湿度が適切かどうか
- うるさいかどうか

快適度とは

ファシリティ

- Wi-Fi あり・なし
- 電源あり・なし
- 禁煙あり・なし

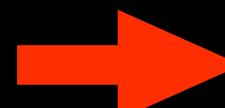
情報取得の方法



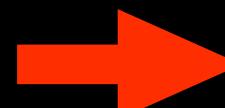
手入力

環境

- 混雑しているかどうか
- 室温・湿度が適切かどうか
- うるさいかどうか



CO₂センサ
画像解析

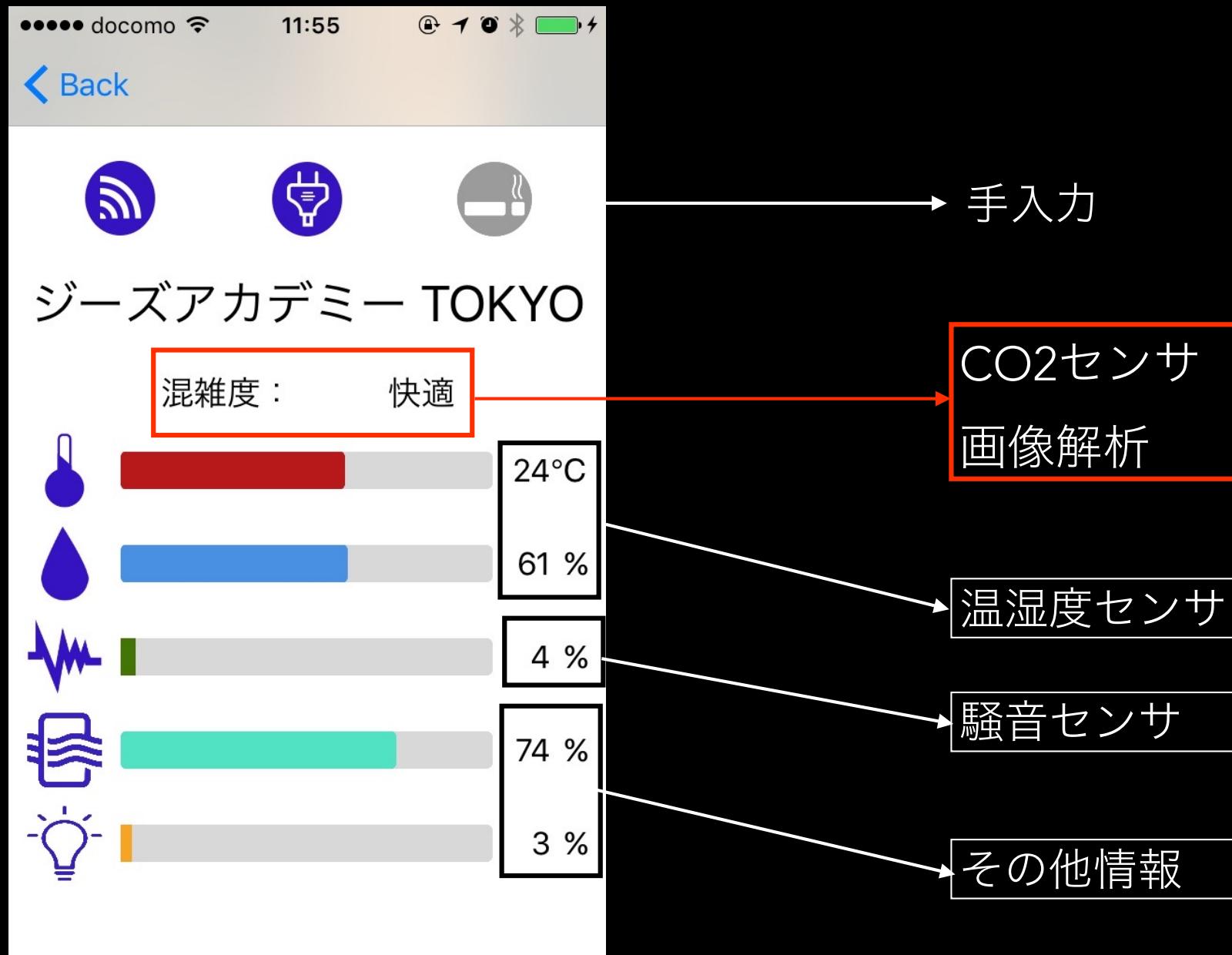


温湿度センサ



騒音センサ

快適度とは



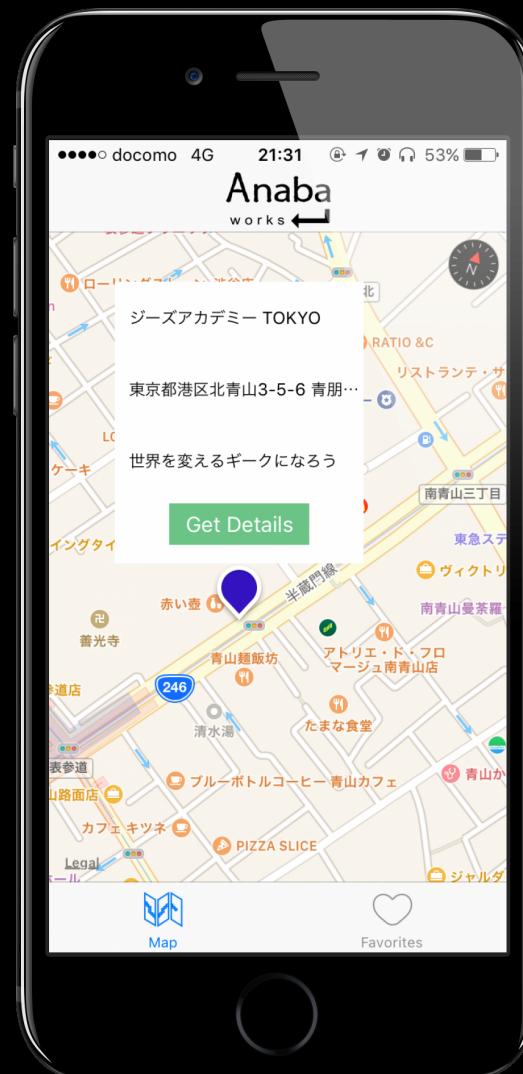
iPhoneアプリですぐ選択できる

フリーランスの7割は

スマホで作業場所探し



iPhoneアプリで
作業場所を確認可能に



IoT・機械学習を用いて快適度を計測

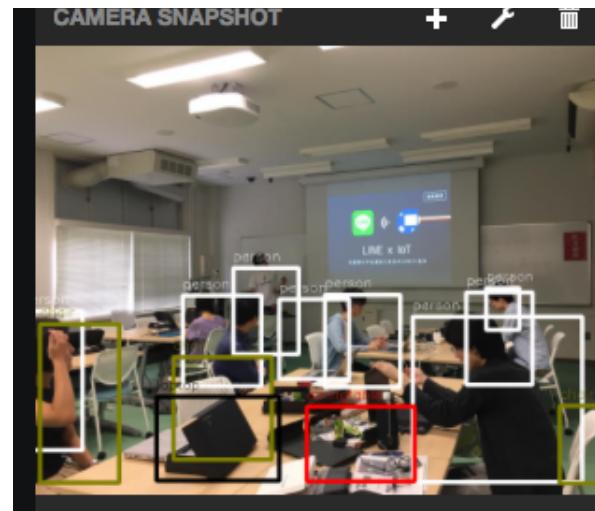
IoT

Raspberry Piを用いて
環境情報を収集

- ・CO2濃度
- ・温湿度
- ・照度
- ・騒音
- ・ホコリ

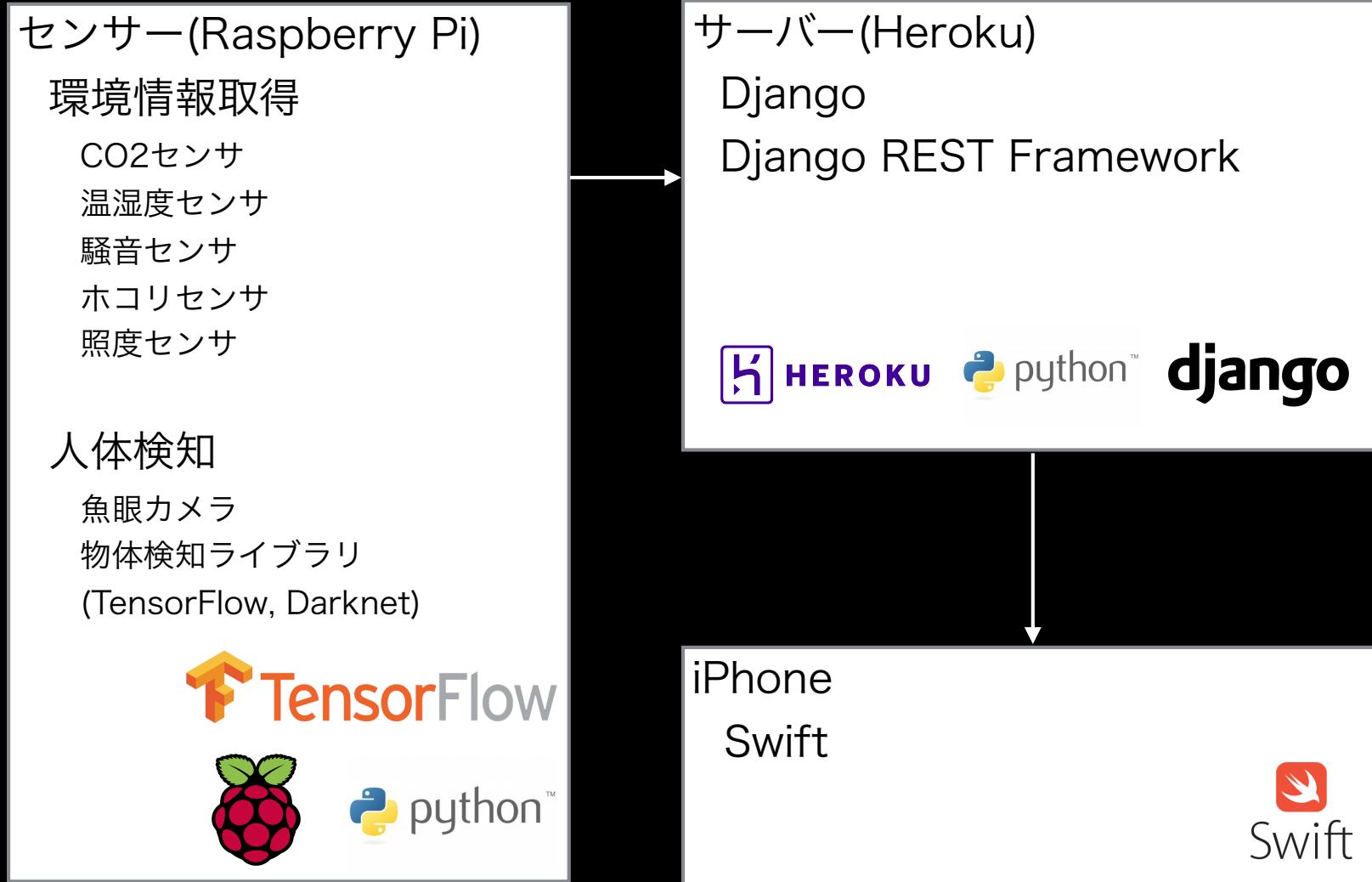
機械学習

機械学習を用いて
カメラ内の人数を
Raspberry Pi 内で検出



快適度として提示

システムアーキテクチャ

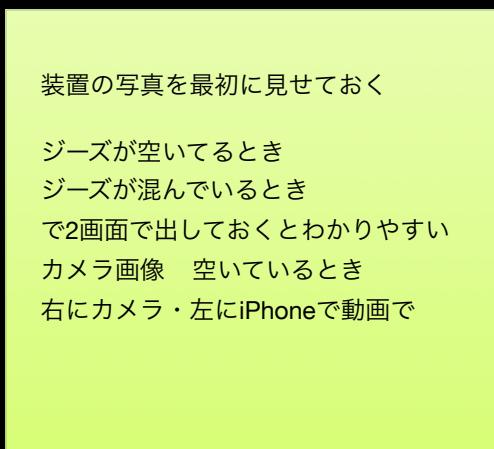


デモ(アプリ部)

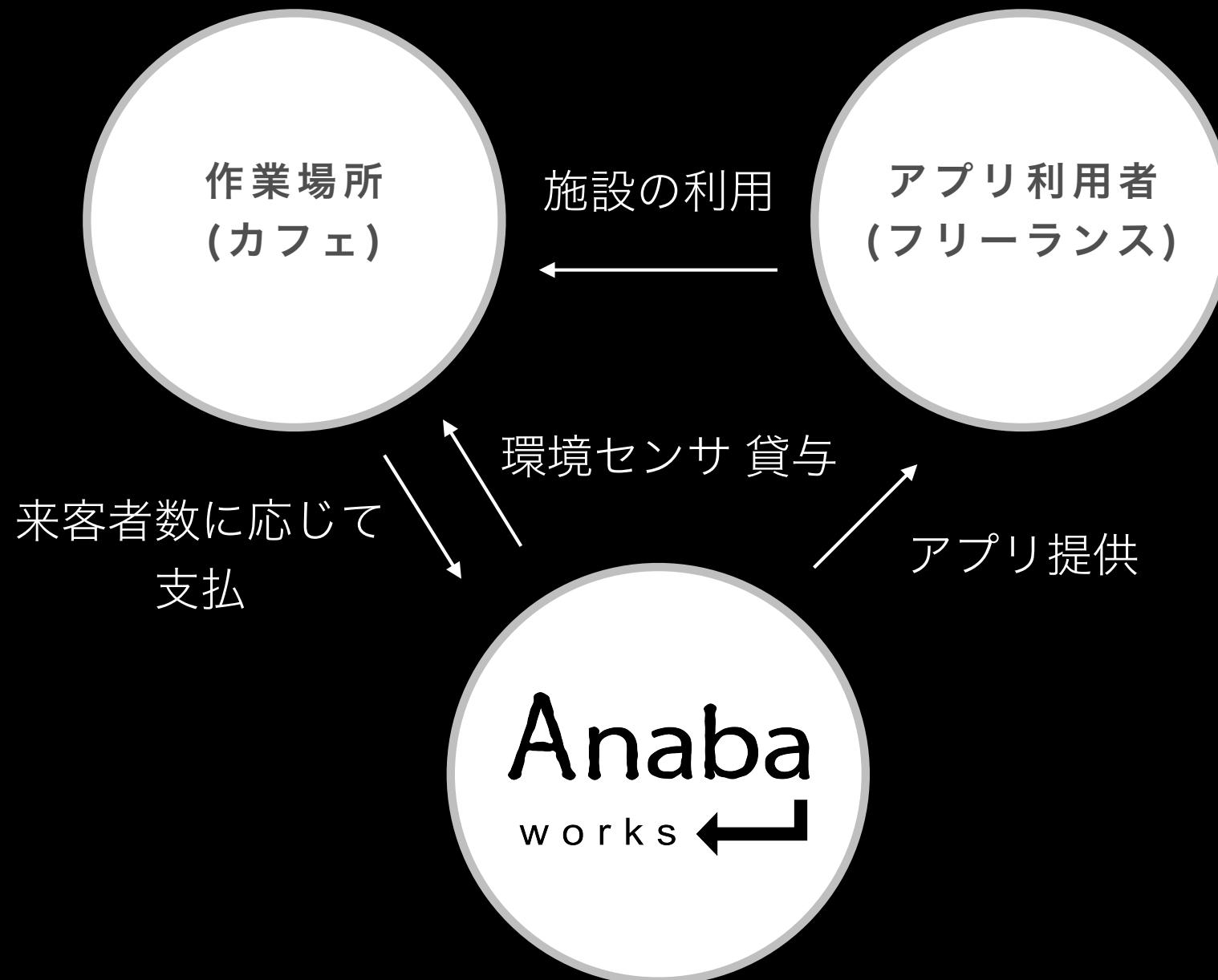
アプリの動画
遷移を見せてあげるとよい
30秒で

デモ(センサー部)

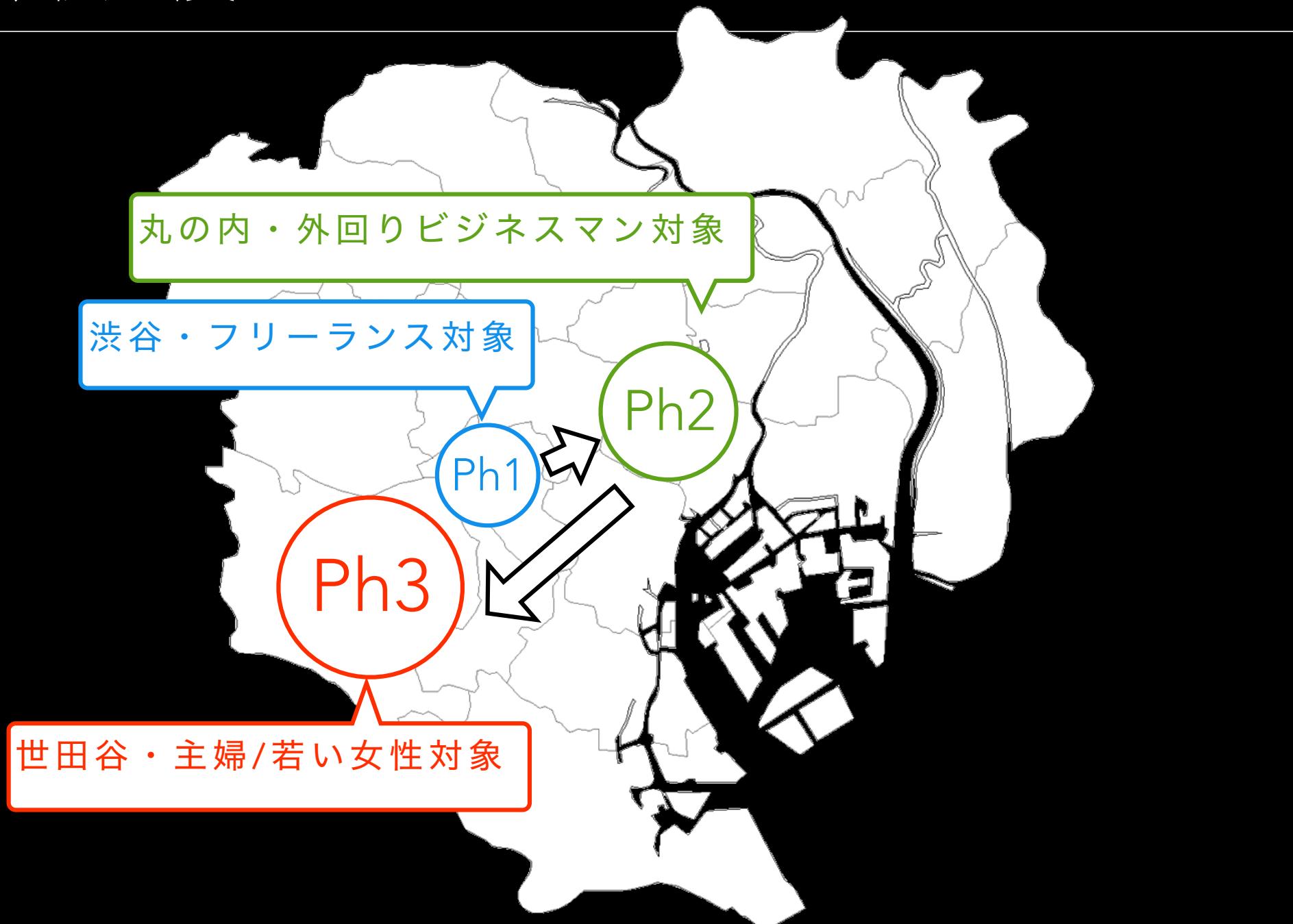
可能であれば、実際の生データの画像解析結果を
デモできればかっこいい
(ただし動画は作成しておくこと)



ビジネスモデル



今後の展望



競合サービスとの違い



レンタルモデル

ToC 和 B モデル

お金払って機能を制限する等

もう少し考えたほうがよい…

アプリ側でのか

iPhoneである必然性を説明するスライドを1枚

絶対に入れたほうがいい。

iPhone App Storeの課金はやりやすい

課金

あえて実装力をNativeをiPhoneアプリ版を選択した

iPhoneである必然性

今後の展望(ビジネスモデルと紐付ける)

センサーの低成本化

今回かかったセンサ

低成本版 センサ

ARDUINOとESPで作れば3000円くらいに
抑えられるはずなので、具体的な見積もりを
提示…

予算度外視でもいいので今後のプランを考える
リテラシーの無い人でも使えるように
どうやって、つくったものを広めるかを考える

広告機能を設けることで作業場所が導入するインセンティブを拡大させる

Why Now?

今後の展望

地域への試験導入

渋谷・秋葉原などの
多い地域のウフエ

練馬区
杉並区

廣告機能

予算度外
リテラシーの
どうやって、つ
の後のプランを考える
も使えるように
のを広めるかを考える

Your Text caption

その他

企画を詰め終えて、余力があれば、
Webを作るのもありかもしれない